

No.	150-070	事務事業名	シビックセンター電波障害対策事業				所属部	総務部
							所属課	管財課
政策体系	政策名	07	新たな行政経営によるまちづくり				課長名	津曲正昭
	施策名	01	健全な財政運営の推進				所属G(係)	庁舎管理グループ
	基本事業名	03	市・土地開発公社有財産の適正管理と有効活用				電話番号	45-5111

予算科目	会計	款	項	目	事業	事業名	法令根拠
	一般	02	01	08	17010	シビックセンター管理費	

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						事業期間	
シビックセンター周辺には、シビックセンターが立地していることによる電波障害のため、テレビが観づらい、または観られない世帯等がある。これらの世帯等に対して電波障害対策施設を設置し、維持管理する。 また、アナログ放送から地上デジタル放送への移行に伴い、これらの世帯が地上デジタル放送を受信できるようにする。						<input type="checkbox"/> 単年度のみ	
						<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ↳ (H 8 年度 ~)	
						<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (年度 ~ 年度)	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
20年度実績(20年度に行った主な活動)		単位	
シビックセンター電波障害対策施設保守点検委託業務契約		ア	修繕件数
シビックセンター電波障害対策施設増幅器電気料支払		イ	委託件数
地上デジタル放送電波障害影響範囲調査		ウ	
21年度計画(21年度に計画している主な活動)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
シビックセンター電波障害対策施設保守点検委託業務契約		名称	
シビックセンター電波障害対策施設増幅器電気料支払		ア	シビックセンター電波障害対策施設を施されている世帯等数
地上デジタル放送受信設備(テレビ、チューナーを除く。)の整備		イ	
地上デジタル放送受信設備(テレビ、チューナーを除く。)の整備		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
シビックセンター電波障害対策施設を施されている世帯等		名称	
		ア	苦情件数
		イ	地上デジタル放送を視聴できるようになった世帯等
		ウ	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	
安定した電波を受信できる。		名称	
地上デジタル放送を視聴できる。		ア	管理に問題のあった財産の数/管理している財産の数
		イ	
		ウ	
結果(どんな結果に結び付けるのか)			
財産の管理・処分・貸付を含めた有効活用を行う。			

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)		
投入量	事業費	国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円	223	587	541	241	
	事業費計(A)	千円	223	587	541	241		
活動指標		ア 件	0	0	1	0		
		イ 件	1	2	3	1		
		ウ						
対象指標		ア 世帯	70	70	70	70		
		イ						
		ウ						
成果指標		ア 件	0	0	0	0		
		イ 世帯	0	0	0	70		
		ウ						
上位成果指標		ア 件	1	1	0	0		
		イ						
		ウ						

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?	
平成8年度シビックセンター供用開始による。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	
平成18年12月から、鹿児島送信所の電波により国分地区でも地上デジタル放送の視聴が可能になった。 また、平成19年10月に浦生送信所も開局し、これにより地上デジタル放送の視聴できる範囲も広がっている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	
現在、シビックセンター電波障害対策施設を施されている世帯から、地上デジタル放送の視聴ができるようにしてほしいとの要望がある。	

事務事業名	シビックセンター電波障害対策事業	所属部	総務部	所属課	管財課
-------	------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価					
目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷	この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?	
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷	なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?	
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷	対象を限定・追加すべきか?意図を限定・拡充すべきか?	
有効性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷	成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?	
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷	事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段,事務事業) ↷	<input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷	<input type="checkbox"/> 連携できる ↷	<input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷	成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど)	
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?	

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄]

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	今後とも既存施設の維持管理に努める。 併せて、平成23年にアナログ放送から地上デジタル放送へ完全移行することから、対策をとる必要がある。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
<改革改善案> 地上デジタル放送の受信設備(テレビ、チューナーを除く。)の整備。 既に地上デジタル放送が始まっており、受信可能範囲が広がっている。しかし、電波障害区域で受信状況を詳細に調べた結果、アナログ放送からデジタル放送に切り換えても電波障害を克服できないことがわかった。そこで、地上デジタル放送の受信設備(テレビ、チューナーを除く。)を整備し、本事業の全対象世帯が地上デジタル放送を視聴できるようにする。																							

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

No.	150-110	事務事業名	西郷公園運営事業				所属部	溝辺総合支所	
							所属課	地域振興課	
政策体系	政策名	0	7	新たな行政経営によるまちづくり				課長名	岩切正信
	施策名	0	1	健全な財政運営の推進				所属G(係)	地域振興グループ
	基本事業名	0	3	市・公有財産の適正管理と有効活用				電話番号	59-3111
予算科目	会計	款	項	目	事業	事業名	法令		
	一般	0	2	0	1	0	8	17090	財産管理費

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							事業期間	
南九州の空の玄関口である鹿児島空港のほぼ正面に位置する西郷公園を維持管理する事業。また、好立地を有効に活用する目的で、企画展や市民参加によるボランティア美化作業、小学生を対象とした西郷塾などを実施している。西郷公園には全国各地の観光客が来園するため、霧島市をアピールするよい場所となっている。企画展は年間3回～4回、フォトコンテストや、地元住民による作品の展示などを行っている。年中無休で、営業時間は8時30分から17時30分まで。入園料は無料。 なお、西郷公園内店舗部分は、昭和製菓株式会社に行政財産使用許可を与えて使用させており、毎年使用料として歳入がある。							<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ↳ (H 2 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (年度 ~ 年度)	

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)									
手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動) 【企画展】西郷隆盛像建立20周年記念展、菊の展示会、エアポートフォトコンテストの入賞作品展、ひょうたんの展示会 【イベント】ボランティア美化作業、西郷像水洗い、西郷塾 21年度計画(21年度に計画している主な活動) 【企画展】菊の展示会、エアポートフォトコンテスト入賞作品展、ひょうたん展示会 【イベント】ボランティア美化作業、西郷塾		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 企画展実施件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>イ イベント参加者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ウ 企画展観覧者数</td> <td>人</td> </tr> </table>		名称	単位	ア 企画展実施件数	件	イ イベント参加者数	人	ウ 企画展観覧者数	人
名称	単位										
ア 企画展実施件数	件										
イ イベント参加者数	人										
ウ 企画展観覧者数	人										
対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 観光客 市民 西郷公園		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 入園者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>イ 人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>		名称	単位	ア 入園者数	人	イ 人口	人	ウ	
名称	単位										
ア 入園者数	人										
イ 人口	人										
ウ											
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 鹿児島及び霧島市の情報を得てもらう。 イベントに参加してもらう。 市の公園として適切に(=きれいな状態で、入園者が不都合なく利用できる)維持管理される。		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 鹿児島及び霧島市の情報を得た観光客数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>イ イベントに参加してよかったと感じた市民</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ウ 西郷公園に関する苦情件数</td> <td>件</td> </tr> </table>		名称	単位	ア 鹿児島及び霧島市の情報を得た観光客数	人	イ イベントに参加してよかったと感じた市民	人	ウ 西郷公園に関する苦情件数	件
名称	単位										
ア 鹿児島及び霧島市の情報を得た観光客数	人										
イ イベントに参加してよかったと感じた市民	人										
ウ 西郷公園に関する苦情件数	件										
結果(どんな結果に結び付けるのか) ・財産の管理・処分、貸付を含めた有効活用を行う。		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 管理に問題があった財産の数/管理している財産の数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>		名称	単位	ア 管理に問題があった財産の数/管理している財産の数	件	イ		ウ	
名称	単位										
ア 管理に問題があった財産の数/管理している財産の数	件										
イ											
ウ											

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)		
投入量	事業内訳	国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円	604	309	3,594	415	
		事業費計(A)	千円	604	309	3,594	415	
活動指標		ア 件	4	4	4	4		
		イ 人			200	140		
		ウ 人	47,640	51,423	52,653	42,122		
対象指標		ア 人	47,640	51,423	52,653	42,122		
		イ 人	127,615	127,773	127,450	128,383		
		ウ						
成果指標		ア 人			1,200	2,400		
		イ 人			100	84		
		ウ 件			3	2		
上位成果指標		ア 件	1	1	0	0		
		イ						
		ウ						

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?	
西郷公園は平成2年に溝辺町直営でオープン。平成8年から平成18年12月までは昭和製菓株式会社との契約に基づく使用許可を与えて使用させ、平成18年から現在にいたるまでは行政財産使用許可を与えて昭和製菓株式会社に使用させている。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	
公園がオープンしてから20年が経過しており、特に屋外木材部分の老朽化が目立つ。平成20年度に噴水池の修繕、敷石の調整、裏門撤去等を実施した。利用者については平成18年度を最低数を記録したが現在は徐々に増加傾向にある。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	
明日の西郷公園を見詰める会議で、スポーツ少年団などに呼びかけて美化作業をしようか、駐車場スペースの少なさは大きな問題である、空港の中に西郷公園についての案内板を設置し集客をはかる、茶、果樹の品評会などを西郷公園でしてはどうか、などの意見が出た。	

事務事業名	西郷公園運営事業	所属部	溝辺総合支所	所属課	地域振興課																		
2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価																							
目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷ この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか? 市の財産である西郷公園について店舗部分の貸付を含めた維持管理を行い、企画展などを開催することは、市の財産の管理・貸付を含めた有効活用を行うことに結びつく。																					
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷ なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か? 市の財産である西郷公園の維持管理なので、市が行う必要がある。																					
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷ 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか? 西郷公園を適切に維持管理し、イベント開催などにより、多くの観光客や市民に来園してもらって、不都合なく利用してもらうための事業であり、対象、意図とも適切であると考え。																					
有効性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷ 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか? 広報紙設置場所を現在より増やし、多くの観光客の目に付きやすい場所に設置することにより、鹿児島及び霧島市の情報を得た観光客数は増やすことができると考える。 また、公園内施設等の適切な維持管理を行うことで西郷公園に関する苦情は減らせると考える。																					
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? 市の公園として適切に維持管理できなくなる。																					
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段、事務事業) ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷ <input type="checkbox"/> 連携できる ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷ <input type="checkbox"/> 連携できない ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない【理由】 ↷ 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? 類似事業がない。																					
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など) 事業費の主なものとして、修繕費が挙げられる。公園にかかる経費のうち9割以上が修繕費であり、施設の経年劣化に伴う修繕費の増加が今後も予想されるので、削減余地がないと考える。 なお、平成20年度は経年劣化に伴う噴水池の修繕、敷石の調整、裏門撤去などを実施したため、事業費が上がっている。																					
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか? (アウトソーシングなど) 主な業務として、「明日の西郷公園を見詰める会議」(以下、会議)に関係する事務調整、各種イベントの準備、各種契約(修繕、業務委託)、公園使用関係事務が挙げられる。会議については年1回の開催でありこれ以上減らせない、各種イベントについても持続可能な範囲で実施しているため、これ以上の削減余地はない。また各種契約事務についても最低限必要な浄化槽管理委託、消防設備管理委託、修繕等に伴う契約であり削減余地はない。公園使用許可申請についても申請に対する事務なので削減余地はない。 指定管理者制度を導入した場合、運営費等としての歳出が増え、行政財産使用料としての歳入が減るなど、デメリットが大きい。																					
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか? 西郷公園は、広く観光客や市民に来園してもらっており、受益機会は公平。 また、公園入園料も無料なので、受益者負担に関しても公平・公正。																					
3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) 【担当課長記入欄】																							
(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		西郷隆盛の人物・歴史を知る場所で、鹿児島県の空の玄関口として立地に恵まれている場所である。この好立地を生かした情報発信地としての地位を確立し、市PR等の情報発信を積極的に行う必要がある。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可			(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)			<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)																				
<改革改善案> ・広報紙以外の情報紙の積極的な設置 ・情報紙設置場所の増設			<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持			低下		
	コスト																						
	削減	維持	増加																				
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 パンフレットの定期的な供給と更新、はげ部数の確認など行う必要がある。そのためには、観光部・総務部・企画部との連携が必要となる。																							

事務事業名	市役所代表番号電話交換事務	所属部	総務部	所属課	管財課
-------	---------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷ 市民等からの電話に対する応答であり、速く間違いなく担当部署につなぐことは、効果的で効率的な業務を行うことに結びつく。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷ 市に対する電話への対応なので市が行うべきである。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷ 対象については、市役所代表電話にかかってきた電話全てを対象としているので適切である。意図についても、速く間違いなく担当部署につなぐ事が電話交換のあるべき姿なので、適切である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷ 各部署の業務内容、職員の配置表、内線番号その他必要な資料を揃えて、的確な電話交換業務を行っている。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷ 市役所の電話が各課への直通電話のみになり、市民等の利便性が低下する。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段, 事務事業) ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷ <input type="checkbox"/> 連携できる ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷ <input type="checkbox"/> 連携できない ↷ 類似事業はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない【理由】 ↷
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ 電話交換手を安定的に確保するために、また、障害者の雇用の安定を図る目的から、このまま霧島市国分地区身体障害者協会に委託し、事業費も現状のままとすることが適当であると思われ事業費の削減余地はない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか? (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ 電話交換業務は霧島市国分地区身体障害者協会に委託している。また、市職員の業務としては委託料の支払事務のみであり、業務時間もわずかであることから、削減余地はない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷ 市役所代表電話にかかってきた全ての電話に対応するので、受益機会は公平。また、電話主は電話代として応分の費用負担をしているのだから、電話交換業務に関してあえて費用負担を求めるものではない。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄]

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	電話交換業務に関する苦情はないので、今後とも現在の体制を維持していく。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							

事務事業名	総合支所等代表番号電話交換事務	所属部	総務部	所属課	管財課
-------	-----------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷ 市民等からの電話に対する応答であり、速く間違いなく担当部署につなぐことは、効果的で効率的な業務を行うことに結びつく。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷ 市に対する電話への対応なので市が行うべきである。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷ 対象については、総合支所等代表電話にかかってきた電話全てを対象としているので適切である。意図についても、速く間違いなく担当部署につなぐ事が電話交換のあるべき姿なので、適切である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷ 各部署の業務内容、職員の配置表、内線番号その他必要な資料を揃えて、的確な電話交換業務を行っている。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷ 市役所の電話が各課への直通電話のみになり、市民等の利便性が低下する。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段, 事務事業) ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷ <input type="checkbox"/> 連携できる ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷ <input type="checkbox"/> 連携できない ↷ 類似事業はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない【理由】 ↷
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ 事業費は賃金のみであり、必要最小限の人員を市の基準に沿った賃金で雇用している。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか? (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ 電話交換業務は専門の人員を雇用し行っている。 また、市職員の業務としては、賃金の支払事務や臨時的な交代ぐらいであり、削減余地はない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷ 市役所代表電話にかかってきた全ての電話に対応するので、受益機会は公平。 また、電話主は電話代として応分の費用負担をしているのだから、電話交換業務に関してあえて費用負担を求めるものではない。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄]

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	今後とも現在の体制を維持していく。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <改革改善案>	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						

No.	150-260	事務事業名	シビックセンター総合案内事務				所属部	総務部
							所属課	管財課
政策体系	政策名	07	新たな行政経営によるまちづくり				課長名	津曲正昭
	施策名	02	信頼される行政経営の推進				所属G(係)	庁舎管理グループ
	基本事業名	02	効果的で効率的な組織・機構・業務の構築				電話番号	45-5111
予算科目	会計	款	項	目	事業	事業名	法令根拠	
	一般	02	01	08	17010	シビックセンター管理費		

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						事業期間	
シビックセンター1階の総合案内において、シビックセンター施設の案内、業務内容の説明、問合せの対応及び庁内放送を行う。また、平成21年1月からは住民票等の申請書の記載助言も行っている。 臨時職員3人で対応している。						<input type="checkbox"/> 単年度のみ	
						<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ↳ (H 8年度~)	
						<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (年度~ 年度)	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
20年度実績(20年度に行った主な活動) 事務事業の概要と同様		ア	臨時職員雇用契約件数
			単位
			件
21年度計画(21年度に計画している主な活動) 前年度と同じ		イ	
		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 シビックセンター来庁者		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
		名称	
		ア	シビックセンター来庁者数
			単位
			人
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 総合案内での問い合わせや申請書の記載助言により、来庁目的を円滑に済ませることができる。		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	
		ア	総合案内業務に関する苦情件数
			単位
			件
結果(どんな結果に結び付けるのか) 効果的・効率的な行政サービスが提供できる。		上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	
		名称	
		ア	効果的・効率的なサービスが提供されていると思う市民の割合
			単位
			%

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)		
投入量	事業内訳	財源内訳	千円					
		国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
	一般財源	千円	2,539	2,147	2,163	3,244		
	事業費計(A)	千円	2,539	2,147	2,163	3,244		
活動指標		ア	件	2	2	3	3	
		イ						
		ウ						
対象指標		ア	人	370,249	357,494	362,406	367,000	
		イ						
		ウ						
成果指標		ア	件	0	0	0	0	
		イ						
		ウ						
上位成果指標		ア	%	24.6	38.8	46.2	37.0	
		イ						
		ウ						

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 平成8年度シビックセンター供用開始による。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 平成17年11月合併後シビックセンターを利用する人が増えたが、現在は落ち着きつつある。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? 特になし。	

事務事業名	シビックセンター総合案内事務	所属部	総務部	所属課	管財課
-------	----------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価					
目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷	この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?	
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷	なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?	
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷	対象を限定・追加すべきか?意図を限定・拡充すべきか?	
有効性 評価	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷	成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?	
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷	事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段,事務事業) ↷	<input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷	<input type="checkbox"/> 連携できる ↷	<input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷	成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか?(アウトソーシングなど)	
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?	

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄]

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	これまでのところ、良好に業務が行われている。今後とも現在の体制を維持していく。																								
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																									